

令和6年度 学生生活にかかる喫緊の課題に関するセミナー

# 大学等における防災と学生支援

大規模災害レベルの異常気象が日常に…

だからこそ、今すべての学生に配慮した防災対策を考えよう！

被災経験を持つ専門家だからこそ語れる知見を通して新たな学びを得て、  
実践的な取り組みにつなげよう!!

開催日時

2024

12/10

火

13:30-  
17:00



オンライン開催  
(ZOOMウェビナー)

## プログラム

■ 開会挨拶	独立行政法人日本学生支援機構 理事	石川 和則
■ 行政説明	文部科学省 高等教育局学生支援課 課長補佐	奥井 雅博
■ 基調講演	福井工業大学 工学部建築土木工学科 教授	竹田 周平
■ パネルディスカッション ※大学等による取組の紹介と質疑応答		

〈モレーター〉

池田 忠義

〈パネリスト〉

足立 由美

酒井 春奈

竹田 周平

■ 閉会挨拶	独立行政法人日本学生支援機構 学生生活部長	山本 有香
--------	-----------------------	-------

※プログラムの詳細については、下記のウェブサイトで随時お知らせしますのでご確認ください。

主 催

独立行政法人日本学生支援機構

後 援

文部科学省 / 一般社団法人日本学生相談学会 / 特定非営利活動法人全国大学メンタルヘルス学会  
(予定)

参加費  
無料

参加申込  
(12/3まで)

[https://www.jasso.go.jp/gakusei/about/seminar\\_kikkinkadai/2024.html](https://www.jasso.go.jp/gakusei/about/seminar_kikkinkadai/2024.html)

※参加申込に必要なログインID等は、各大学・短期大学・高等専門学校へお送りしています。

お問い合わせ

日本学生支援機構学生生活部学生支援企画課 TEL : 03-5520-6166 E-mail : gakuseishien@jasso.go.jp

# 大学等における防災と学生支援

## 登壇者紹介

### 基調講演

[講師]

**竹田 周平 SHUHEI TAKEDA**

福井工業大学 工学部建築土木工学科 教授

学生委員会委員長・障害学生支援委員会副委員長 博士(工学)

熱中症対策アドバイザー

専門は防災工学。医工連携やデザイン思考に基づく開発、地域・地区防災計画、インクルーシブ防災（障害と防災）や男女共同参画からの防災をテーマに研究や実用化開発に従事。自治体や関係機関等のアドバイザー、住民との連携で地区防災にも盛んに取り組んでいる。障害と高等教育に関するプラットフォーム事業（PHED・東京大学）・災害等の緊急時対応に関する専門部会（SIG-EP）メンバー、令和6年度内閣府地震・津波防災訓練防災専門家（アドバイザー）。



### パネルディスカッション

[モデレーター]

**池田 忠義 TADAYOSHI IKEDA**

東北大学 高度教養教育・学生支援機構 教授

学生相談・特別支援センター長、総長特別補佐（学生支援担当）

博士（教育学） 臨床心理士／公認心理師



専門分野は臨床心理学・学生相談。2001年から東北大学にて学生相談に従事。多様なニーズや背景を持つ来談学生への個別相談に対応しつつ、学内教職員との連携・協働を通しての大学全体の学生支援力の向上、学生対象の予防活動や教育活動を通してすべての学生の適応支援に努めている。

[パネリスト]

**足立 由美 YUMI ADACHI**

金沢大学 保健管理センター 教授

公認心理師／臨床心理士

2021年から現職。学生へのカウンセリング、教職員へのコンサルテーションのほか、正課教育および課外教育でグループプログラムを実施している。令和6年能登半島地震発生後は、金沢大学が設置したKanazawa Educational Yell Psychological Assistance Team（KEYPAT）の副統括として、学内および奥能登地区的災害支援活動を継続中。石川県臨床心理士会幹事および災害対策本部メンバーとしても活動している。

[パネリスト]

**竹田 周平 SHUHEI TAKEDA**

福井工業大学 工学部建築土木工学科 教授

[パネリスト]

**酒井 春奈 HARUNA SAKAI**

立命館大学

障害学生支援室支援コーディネーター

2009年に熊本学園大学（現：熊本学園大学）に学生支援室、2018年から立命館大学障害学生支援室にて勤務（現職）。主に身体障害学生の支援を担当し、学内外と連携を図りながら修学に関わる支援を行っている。

また熊本地震の経験から、障害学生の災害時支援にも取組んでおり、現在、東京大学「障害と高等教育に関するプラットフォーム事業（PHED）」の災害等の緊急時対応に関する専門部会（SIG-EP）のメンバーとしても活動している。

